



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1626号

会 長	石川健次	会長エレクト	横澤 創	事 務 所	大和市大和南2丁目1番1号
副 会 長	古都 清	幹 事	橋本日吉		大和中央ビル301
会報委員会	松崎正実	中島康次郎	阿萬正巳		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				E-mail: naka-rc@jcom.home.ne.jp
					URL: http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
RI 会長 カルヤン・パネルジー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

ロータリーをもっと楽しむために、
ロータリーをもう一度見直そう！

【本日のプログラム】6月7日 クラブフォーラム「趣味職業別親睦活動月間」親睦活動委員会
【次回予告】6月14日 第8回クラブ協議会「年度終了にあたり」石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

【第1621例会】平成24年5月31日(木) 【司会SAA】伊藤 英夫 君 【斉唱】「我らの生業」
【ソングリーダー】辻 彰彦 君 【ビンター】眞鍋 藤正 様(大和RC)、河西 正彦 様(大和田園RC)

会長の時間 石川 健次 会長

皆さんこんにちは！今日は5月最後の日です。いつも堅い話で恐縮ですが、ロータリーの特別月間についてお話しします。



ロータリーの特別月間は、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、RI理事会が指定した月間のことです。

- 8月 会員増強および拡大月間
- 9月 新世代のための月間
- 10月 職業奉仕月間
- 11月 ロータリー財団月間
- 12月 家族月間
- 1月 ロータリー理解推進月間
- 2月 世界理解月間
- 3月 識字率向上月間
- 4月 雑誌月間

6月 ロータリー親睦活動月間

不思議なことに、年度当初の7月と終盤の5月には特別月間が設けられておりません。先の規定審議会に第2780地区からの立法案第168号として提出された「5月をロータリー広報月間」とする案は、RIからの通知で難色を示されているということです。

我が大和中R提出の立法案第167号「会員身分の存続について改正する件」についても、同様に厳しいようです。

提出案の内容を再度説明すると、「ロータリー活動より優先すべき事情ができた時には、機械的に【退会】とせず、やむを得ない事情を理事会で検討・承認して、人頭分担金・地区費、年会費の一部等を納入し、半期毎に幹事が継続の意志を確認することで、出席義務規定の免除を認めて【休会】を認める」ものです。

RIからの通知では、クラブ定款第9条第3節(a)で、すでにこの種類の免除を与える権限を理事会に認めていると判断されるのとの回答です。クラブ

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 5名(敬称略)
39名	33名	86.84%	91.67%	6名	原嶋、北島、小柳、中西、梅野

の自治権を重視するということで、理事会の責任と権限の大きさを改めて感じました。

規定審議会の通過というのはなかなかハードルが高いようで、今回は残念ながら見送りになりそうです。全世界から規定審議会に届けられる案件は莫大な数と想像しますが、その一つ一つに丁寧にコメントを付けて、経過報告を返信しているRも大したものだと思います。

幹事報告 橋本 日吉 幹事

- ①6月のロータリーレートは\$1=80円となります。
- ②新会員(入会)予定者、野口宏様のお知らせを配布しました。欠席の方は本日郵送しました。異議のある方は6月7日までに幹事又は事務局まで書面にてお申し出下さい。
- ③事務局のメールアドレスが変更となりました。新アドレスはnaka-office@ynrc.jpです。
- ④クールビスの季節となりました。例会等クールビスをお願いします。
- ⑤国際ソロプチミスト柴胡主催、「地球に優しい人に、やさしい未来の子ども達の為の、そして東日本大震災復興支援へのチャリティーショー」が、7月1日(日)大和市保健福祉センターホールにて開催されます。入場料は1,500円です。ご希望の方は事務局までお申し出ください。



委員会報告

お祝いの方々

親睦活動委員会 岸 幸博 委員長

結婚記念日	富澤 克司 君	6月1日
創業記念日	橋本 吉宣 君	6月5日



卓 話

「法話」 舘盛 道明 直前会長

『合掌のころ』

本堂の前で一人の青年が目を開じ合掌をしていました。私はその姿が目にとまり、強く惹かれました。



そこは青年が醸し出している凜とした空気があったのです。

青年が纏う空気の源はどこにあるのでしょうか。それは、彼が両の手を合わせていること、即ち合掌にあると思いました。

合掌はインドにおける礼儀作法の一つの形です。それが、仏教と共に日本に伝わって来ました。私たちが行う合掌には、祈る対象への、また感謝する相手への思いをひとつにする意味合いがあります。

私たちが合掌するのは、どんな時でしょうか。

ひとつは『祈り』の時です。

合掌し、頭を垂れて祈る時、私たちは自分の力だけではどうすることもできないことを、祈りの対象にお任せをしているのです。

ふたつ目は『感謝』です。

誰かにたすけられた時、やさしい心をそいでもらった時、私たちは思わず合掌することがあります。その合掌には「感謝」の心がたっぴりとこもっているのです。

もうひとつは『自らの信仰を表す』時です。

諸説あるようですが、右手は仏さまを左手は自分を表しているといわれています。仏教を信ずる私たちが仏さまに近づいてゆく信仰の姿なのです。

本堂の前の青年の合掌は、まさしくそのような合掌であったのだと思うのです。だからこそ、私は強く彼の姿に惹かれたのでしょう。

皆様も合掌を、毎日の生活の中でつとめて行ってみませんか。食事の時、誰かに優しくしてもらった時、そして仏様・ご先祖様の前で、それぞれの事

に対し、心をひとつにして手を合わせるのです。それは限りある人生の、一日一日の大切な時間を、深く生きることにつながっていくのです。

「おはようございます」「こんにちは」…と挨拶されると誰でも気持ちが良いものです。

挨拶という言葉は、もともと禅宗からでた用語です。挨拶を辞書で引くと、まず始めに「禅の問答を交わして相手の悟りの深さ浅さを試みること」と出てきます。つまり、言葉を交わして相手のことをよく知ることです。禅宗では挨拶をとっても大切にしています。挨拶には家族や、他の人と向かい合っするものと、手紙など文章でするものがあります。もちろん細かく分ければ、その他にもお歳暮や引き物のように品物を送るなど色々ありますが何にせよ人と人との関係をスムーズにするための物だと思います。唯、残念な事に、最近では家の中でさえも、あまり挨拶をしない人や、挨拶を交わしても無視する人が増えているように感じます。人と挨拶をしなくても自分の生活には関係ないと思っている人もいるでしょう。もちろん、それぞれが個々の人格や主張を持つ権利を与えられているのですから、挨拶しない自由も存在します。

でも、考えてみて下さい。世界中からもし挨拶をする人がいなくなってしまうらどうなるでしょう。私たちは挨拶があるから毎日が充実し、楽しい秩序ある生活を送ることが出来るのではないのでしょうか。例えば、営業の人が商談をする時、何の挨拶もなく突然営業行動を起こしても、受け入れられることはあり得ないと思います。もしホテルや旅館、飲食店などでも従業員が挨拶をしない所があったとしたら、そこには誰も行かないでしょう。

相手に好感を与える挨拶が出来てこそ、商談がスムーズに行われ、また、ホテルなどではサービスが良く感じられ、飲食店では食べ物もおいしく提供され、それをおいしく食べることが出来るのです。挨拶のある世界だからこそ、国や会社での生活、

また家庭生活も行い保つことが出来るのです。世界中で挨拶のない国などどこにもありません。だからこそ、そこに秩序が生まれ物事が円滑に運び人間の社会が構成されているのではないのでしょうか。

禅の修行道場では修行僧は必ず合掌をし、深々と頭をさげ挨拶をします。それは相手に対し敬意を払うのと同時に、自分にとっても大切な修行になるからなのです。

私たちに明日の事はわかりません。毎日が新しい生活の始まりです。

昨日会った人と今日会っても、日々新しい生活の中、お互いの出会いを大切に、気持ちの良い挨拶を交わし合い、充実した毎日を送ってほしいものです。

大本山永平寺73世 熊沢泰禅禅師 書示
石徳五訓(せきとくごくん)

- 1、奇形怪状(きけいかいじょう)無言にして、よく言う物は石なり
- 2、沈着にして気精(きしょう)永く、土中に埋もれて、大地の骨となるものは石なり
- 3、雨に打たれ、風にさらされ、寒熱に耐えて、悠然動ぜざるは石なり
- 4、賢質(けんしつ)にして大廈高楼(たいかこうろう=高層建築)の基礎たるの任務を果たすものは石なり
- 5、黙々として、山岳・庭園などに趣を添え、人心を和らぐは石なり

水五則(曹洞宗語録)

- 1、自ら活動して他(ひと)を動かさむるは水なり
- 2、常におのれの進路を求めてやまざるは水なり
- 3、障害にあつてその勢力を百倍し得るは水なり
- 4、みずから潔(いさぎよう)して他の汚濁を洗い清濁あわせいる量あるは水なり

5、洋々として大海をみたし、発しては霧となり、雨雪と変じ、霰(あられ)とかす
凍(こうる)は玲瓏たる鏡となり、しかも性(もと)を失わざるは水なり

(質問)

高橋政勝会員：住職の呼称に「方丈さん・お坊さん・住職・坊主」など、色々ありますが、どう呼べばよいでしょうか？

→ご住職と呼ばれることが多いです。方丈さんとは10尺四方の小さな部屋に住む人という意味です。自らを坊主と言うことはありますが、言われるのはちょっと…

梅田秀雄会員：和尚という呼び方はどうですか？

→私はこだわりませんが、良いと思います。

鈴木洋子会員：お墓参りで、墓石に向かって頼みごとをしてはいけないと聞いたことがありますか？
→神社では頼みごとをするのは可ですが、お寺は護法と言って、教えを守る役目があるからです。

(石川会長 謝辞)

法話というのは、僧侶が仏教の教義・信仰のあり方・功德などを説くことらしいです。本日は、合掌や挨拶の本来の意味からわかり易く教えて頂き、大変に勉強になりました。仏教の広さ奥深さを感じました。館盛さん、夕メになる説教ありがとうございました。

★内容は下記からダウンロードできます。

files.me.com/nakajima22/xoaqwt.mp3

スマイルボックス 上田 利久 副委員長

本日¥34,550 累計¥974,050

眞鍋 藤正 様(大和RC)

石川会長、橋本幹事さん、一年間ご苦勞様でした。

河西 正彦 様(大和田園RC)

何時もご親切な対応に感謝します。本日は宜しくお願い致します。

石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

パスト会長館盛さん、本日の「法話」宜しくお願いします。久し振りに拝聴致します。

後藤 定毅 君

大和の眞鍋さん、田園の河西さん、ようこそ我がクラブへ。特に眞鍋さん、昨年度の決算(監査)では大変お世話になりましたが、5/28諮問委員会でやっと解放されました。

館盛 道明 君

卓話の担当です。何とか皆様にわかる様な話しができるか?どうか?

古郡 清 君

館盛さん、本日の卓話楽しみにしています。

高橋 清 君

館盛道明直前会長の「法話」。良いお話が聞けると楽しみにして例会にきました。

山崎 賢二 君

本日の卓話、大変楽しみにしています。一年間の悪さが洗い流される様な有難い話を期待しています。

横澤 創 君

館盛和尚様のありがたい法話を聴いて、極楽浄土に行きましょう。

中島 康次郎 君

館盛直前会長、いつも勉強させて頂いてありますが、ありがたく拝聴させて頂きます。宜しくお願いします。

橋本 吉宣 君

創業日を祝って頂き誠にありがとうございます。創業年は私の誕生と同じ、昭和46年です。これからも頑張ります。

富澤 克司 君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。今年で23年となりました。

上田 利久 君

スマイルボックス委員会から…。折にふれご協力を頂きありがとうございます。まあまあ線を行っていますが、あと1か月宜しくお願い致します。